

児童教育学科

卒業認定・学位授与の方針 | ディプロマ・ポリシー

建学の精神及び法令等に基づき策定された教育課程（カリキュラム）の単位を修得し、定めるところにより学位を授与する。

- ① 郷土に誇りを持ち、心豊かな感性を身につける。
- ② 保育者・教育者としての専門知識・価値・技術を身につける。
- ③ 社会の変化に対応し、主体的に学び続ける力を身につける。
- ④ 社会人としてのコミュニケーション能力を身につけ、協働できる力を身につける。

※「教育研究上の目的」として2016年度より適用

教育課程編成・実施の方針 | カリキュラムポリシー

保育・教育の専門職を養成するために、大学全体の「共通科目（教養教育）」と児童教育学科独自の「専門科目」を提供し、以下のようにカリキュラム（教育課程）を編成している。

- ① 教育効果を高めるため、体系的に順序だてたカリキュラム
- ② 豊かな人間性を育むために、平和や郷土、自然等に関する教養教育や実践を支える基礎学力を養うためのカリキュラム
- ③ 保育士資格、幼稚園教諭二種免許状、小学校教諭二種免許状、児童厚生二級指導員資格を取得するためのカリキュラム
- ④ 学外の保育所、幼稚園、小学校等と連携し、実践的に学習できるカリキュラム

入学者受入の方針 | アドミッションポリシー

保育・教育に関する倫理観及び専門的知識、技能について意欲的に学び、地域社会に貢献しようとする高い志をもつ人を求める。また、教育目的・目標に沿って学修するために、入学までに高等学校等における幅広く基本的な学習内容を習熟していること、自己表現とコミュニケーションスキル（話す、聞く、書く、調べる等）を修得していることを期待する。

- ① 知識・理解
保育者・教育者になるために学修に必要な基礎学力とともに、社会で生活するための豊かな人間性や幅広い教養を身につける。
- ② 思考・判断・表現
物事を多面的に考察し、考えを整理して自身で判断できるとともに、他者に考えを適切に伝えることができる。
- ③ 関心・意欲・態度
保育者・教育者としての資質・能力や技能を主体的に高める向上心があり、地域社会に貢献する使命感を持つ。